

平成25年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
河合町	河合町立河合第三小学校（学校支援）

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

複雑多様化する現代社会にあって、河合町においても子どもを取り巻く環境が変化しているが、地域ボランティアが学校教育の場に「支援者」という形で参画することで、健やかな成長への一助となることを目指す。

一方で地域の人材活用につながり、住民が活躍する場を提供することにもなる。

2 取組の概要

食育の観点から農園作業に力を入れており、農作物の作り方や大変さを学ぶことによって収穫の喜びを感じ、感謝の気持ちを育むことをねらった。

校舎の老朽化により整備作業（メンテナンス）が必要となっているが、技師経験者などの協力を得て施設・設備の維持補修を行っている。しかし、メンテナンスを要する箇所が年々増える傾向にあり、今後はより一層力を入れて取り組む必要がある。

図書の整理ではPTAの協力によるバーコード化により、作業時間の短縮・簡略化が実現している。

「昔遊び」を教わることで、機器類ではなく手作りの道具で素朴な遊びを覚えて楽しみ、また伝承していく。これらの遊びによって友だちづくりやコミュニケーション能力の向上を図り、「個」の活動ではなく「仲間」の広がりをねらった。

季節ごとの学校行事や農園での苗植え・収穫、昔遊び、給食の時間を地域の方と共にするなどの取り組みを続けることで、子どもたちが学校生活の様々な場面で意欲的に活動している様子がうかがえる。また、地域住民がやりがいを感じるなど、地域の教育力向上や活性化につながり双方にとっていい循環が起きている。今後も学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えていきたい。